

しらかし

新潟市立豊栄図書館・松浜図書館報

No.60 2017年1月

「しらかし」は豊栄図書館正面にあるシンボルツリーの樹種です。



大相撲熱、高まる！

新潟市北区出身の小柳関が初場所に臨みます。応援していらっしゃる方も多いことでしょう。

北区は、新発田市出身の初代大関豊山（時津風親方）、二代目小結豊山（湊親方）を身近に感じる方が多く、少年相撲大会などが開かれたり、南運動公園に本格的な土俵があったりと、相撲熱が以前から高かったようです。

豊栄図書館では、場所中を中心に相撲の本を展示し、多くの方方にご利用いただいています。豊栄図書館所蔵の大相撲関連図書はほぼ貸出され、新潟市内の他の図書館から取り寄せて展示・貸出を行ったほどです。小柳関に関するレファレンスもありました。大相撲について熱く語れる方が大幅に増えたのではないのでしょうか。

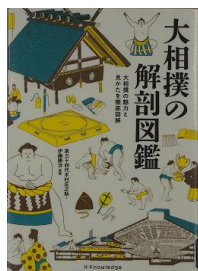
小柳関にはさらなる活躍が期待されます。北区の旅行会社が初場所の応援ツアーを企画するなど、2017年以降ますます北区での大相撲熱が高まるでしょう。



中央カウンター前に展示



図書館の本を片手に、大相撲観戦！



『大相撲の解剖図鑑 大相撲の魅力と見かたを徹底図解』 エクスナレッジ
番付ってなに？ 取組はいつ決まる？ 土俵はどうやって造る？ 裏方にはどんな人がある？ 等等、大相撲にまつわるさまざまな疑問を図解して解説します。歴代横綱、歴代優勝力士一覧、大相撲年表などの資料編付きです。

『相撲「通」レッスン帖』 大泉書店

「もっともっと相撲のことが知りたいあなたへ」という副題のとおり、一問一答形式で相撲に関する101問の問いに答えます。相撲初心者からコアなファンまで楽しめる、相撲の魅力がよくわかる一冊です。



絵本の読み聞かせを楽しんで…



できたよ！
わたしの読書ノート

12月10日(土) 参加者 9名

『マドレーヌのクリスマス』など、季節感ある絵本を楽しんだあとで、オリジナル読書ノートを作りました。表紙などをマスキングテープやシールでデコレーションし、世界に1冊の自分だけのノートができあがりしました！

※今回のノートの中身は松浜図書館特製版ですが、新潟市の図書館ホームページで全館共通の読書ノートのデータをダウンロードすることができます。



松浜図書館の棚から

～常設テーマコーナーの紹介～

⑤ 参考資料のコーナー

館内中央の通路のつきあたり、向かって右手にあります。
参考資料とは、事典や辞書など調べものに使う本です。

『新潟市史』や『新潟県史』など、郷土の資料も配架し、新潟に関することも調べることができます。

参考資料は、いつでもすぐに調べられるように、館内に常に備えておくため貸出はできませんが、複写ができます（有料）。
くわしくは職員までお問い合わせください。



豊栄図書館

読み聞かせボランティア養成講座(ステップアップ編)

読み聞かせボランティアとして活動中の方を対象に、ステップアップ講座（10月22日～11月26日 全3回）を開催しました。

乳児への読み聞かせ、わらべうた、科学絵本を中心とした講義・実演と交流会を行いました。

参加者の感想

他のグループの人の読み聞かせを聞いてよかった。



今回の受講をきっかけに、乳児への読み聞かせに取り組みたい。



乳児向けの読み聞かせは、選び方や読み聞かせが幼児より難しいと感じた。





『ベラスケスの十字の謎』

エリアセル・カンシーノ／作
宇野 和美／訳 徳間書店

17世紀、スペインの画家ベラスケスが描いた「侍女たち（ラス・メニーナス）」。この名画の右端に描かれた小柄な少年ニコラスを主人公に、絵の秘密に迫るファンタジーです。親に捨てられ、異国の宮廷で生きるニコラスは、得体の知れない男ネルバルの一言で絵の中に描かれることとなります。ネルバルとは何者なのか。ベラスケスの胸に描かれた赤い十字の紋章の謎とは。ニコラスが『神曲』から見つけ出した「御身に希望をつなぐべし」の一節が心に残ります。（栗谷川）

『くらべる東西』



一般

おかべ たかし／文
山出 高士／写真
東京書籍

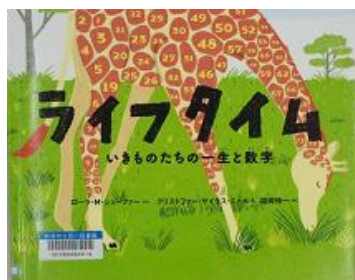
おでん、扇子、タマゴサンドなど 34 の事柄について日本の東西の文化・風俗を比べた本。

写真ページでは、見開きの左ページに東の写真、右ページに西の写真が配され、違いは一目瞭然です。例えばいなり寿司では、左ページに関東の俵型いなり、右ページに関西の三角形いなりがずらりと並んでいます。差が生まれた背景の解説もあり、面白く読めます。

新潟は東の文化だろうと思って読むと、西に属する項目もあり、より細かい地域による違いや文化交流の歴史にも興味が広がります。（江守）

絵本

『ライフタイム いきものたちの一生と数字』



ローラ・M・シェーファー／ぶん
クリストファー・サイラス・ニール／え
福岡 伸一／やく ポプラ社

一生の間に、トナカイの角は何回生えかわると思いますか？ 一生の間に、キリンの体の網目模様は何個できるでしょうか？

この絵本には、いろんな生き物の一生を調べて分かったさまざまな数字がでてきます。絵を見て実際に数えて楽しんでみてください。

巻末のページでは数字がどのように導きだされたかも詳しく解説しています。（小田）

児童

『くらべた・しらべた ひみつのゴキブリ 図鑑』



盛口 満／絵・文
岩崎書店

ゴキブリを知らない人はいないでしょう。でも、ゴキブリが本当はどんな虫なのか知らない、という人がほとんどなのではないでしょうか。よく調べてみると、世界には美しい色や形をしたゴキブリや、薬になるゴキブリもいることがわかりました。なんとペットとして飼育されているゴキブリもいるのだそうです！

嫌われ者のゴキブリですが、ゴキブリのことをよく知ると、もしかしたらゴキブリが好きになるかもしれません（？）。（三條）



1月の予定



豊栄図書館

豊栄図書館キャラクター
とよたん



図書館職員による おはなしのじかん

★赤ちゃん（0～2歳）向け
毎週土曜日 午前10時半～10時50分
1月7日・14日・28日

★幼児から
毎週日曜日 午前10時半～11時
1月8日・15日・29日

おはなしのへやにて

わらべうたのじかん このゆびとまれ♪

わらべうたで 体を使って遊ぶ会です。

★幼児から（保護者同伴可）
第2土曜日 午後2時～2時45分
1月14日（土）

※2月はお休みです *集会室にて*

ボランティアによる おはなしのじかん

★幼児から 午後2時～2時半
第1土曜日：1月7日
（おはなしバスケット）
第4土曜日：1月28日
（クリーク・クラック）

★幼児から 午後3時～3時半
第2日曜日：1月8日
（豊栄図書館応援団）

おはなしのへやにて

蔵書点検のお知らせ

豊栄図書館、松浜図書館は以下の期間、
蔵書点検のため休館します。

豊栄図書館：
1月18日（水）～1月25日（水）

松浜図書館：
2月1日（水）～2月8日（水）

松浜図書館



図書館職員による おはなしのじかん

★赤ちゃん（0～2歳）向け
毎週木曜日・午前11時～11時20分
1月5日・12日・19日・26日
2階・和室にて

★幼児・児童向け
毎週日曜日・午後3時～3時20分
1月8日・15日・22日・29日
図書館内（児童書コーナーにて）

ボランティアによる おはなしのじかん

★第2土曜日 午前11時～11時30分
1月14日（こんぺいとう）
対象：乳幼児から *2階・和室にて*